是西戰級

腾西山岳地帶

五

大一月末で折柄敵が全戦線 十一月末で折柄敵が全戦線 大一月末で折柄敵が全戦線 変に一貫に充って釜で戦を、一月中旬に な一変に両者の武力戦に な一変に両者の武力戦に な一変に両者の武力戦に な一変に両者の武力戦に なって遂に両者の武力戦に なって遂に両者の武力戦に

かくる反復的な摩擦の結果 加となり窓に数百名が皇軍 かしこの両者の争ひが永引 くだけ塗炭の苦に哭くのは 民衆であり、山西の民衆を 民衆であり、山西の民衆を と共に民衆の公敵たる惨忍

山西省民塗炭の

外教練を實施することになってある。 つてるる。 地の派遣将校は民生部大 世間東軍司令部大臣に派遣方 を明して申請し、関東軍 がら配屬東軍司令部に意見書 り細部の指示は関東軍司 令部に仰ぐことになって

て司な軍書更方大

潰走匪

團を急追

東作戰包圍を逐次隊縮

正午までに判明せる同日の 方山地帯において寡兵をも って潰滅的打撃を興へ、更 に北準中であるが、十九日 に北準中であるが、十九日

一方最近猛烈を極めて來一方最近猛烈を極めて來一方最近猛烈を観動山は西晋建設委員に置場山は西晋建設委員に置場山は西晋建設委員に置場山は西晋建設委託工作をみる。
 本音察戦區を共産系の発情に変更するなど現在で表別に近奔となり事態には近近のとなり事態には近近であり、
 本音の表別を極めて來り、
 本音の表別を極めて來り、
 本音の表別を極めて來の名。

法は人 圧 強成 古林省準甸縣横道子署警尉 宮本鹿十郎氏(福)縣田身) 宮本鹿十郎氏(福)縣田身) 宮本鹿十郎氏(福)時間内 窓葱溝八二五高地に於て王長勝(寸でに逮捕さる) 團 鹿の潜伏情報を握るや直ちに部下を率る積雪二尺の密 林を突破、敵の虚を突いて

大豆以下五品目の收買價格去る十一日より實施された

を進めてゐるが、北京

制で交渉成立

の間に了解成立

量ならびに實施

動勢率社 解特設 農場新設を 機に日本農村厚生協會では 同協會經營の八岳農民道場 の分身ともいふべき満洲八 后農場の閉設計畫を關係當 同との間に進めてゐる 即ち日本農村厚生協會で は、満洲開拓者の養成の は、満洲開拓者の養成の

本 引上げに伴ひ近く雑穀も枚 穀輸出債格はすべて天津に 引上げに伴ひ近く雑穀も枚 穀輸出債格を以て取り 買價格を公定されるが、こ 於ける市場價格を以て取り はに關聯して對外輸出價格 せしめると共に北支よりの おに關聯して對外輸出價格 せしめると共に北支よりの 大豆以下五品目の收買價格 を進めてゐるが、北支向継 至

一旦休憩ののち午後一時再 一旦休憩ののち午後一時再 で開示があり、質疑を行っ で行前中の日程を終り正午 で中前中の日程を終り正午

派遣將校配

しては相當の痛手を蒙つて 西軍の一個師七獨立旅が共 で軍に合流する等山西軍と

たる決意を表示してゐる

物資交流を調整

各部局長全國各省指導科長 ら三十餘名出席のもとに開 能、先づ型の如く皆川總務 離長の閉會の辭についで橋 本本部長より挨拶があつて 本本部長より挨拶があつて

長、皆川總務部長をはじめ 會議室に於て橋本中央本部第一

八岳農場

指導科長會議を二十一日午

開、引續き皆川總務部長より重監構成實施による改組 原本部ならびに重點構成逐 縣本部ならびに重點構成逐 縣本部ならびに重點構成逐 系表に關する説明があり 年後七時より懇談會に移る

北支間

と殷陽の挨拶を述べ次いで一を授與し同十一時

細部の指示

を仰ぐ

ることになり

の報告が集つた

退京の豫定になつてゐる | 退京の豫定になってゐる

各省警務廳長會議を同部會察方針指示のため三月中旬

支側では大豆の如き輸出で、大豆の如き輸出では大豆の如き輸出した。

政府樹立を整へて早くもその根本方針の決定を見るに至つたものとし注目すべきである尚上海向特産品でいても北支同様を以て取引されることとなる

協和新工

さしのべる事となつた【寫真は活躍する紙芝居】 百餘の紙芝居を編成全山西の村から村へ慈愛の手を 疲弊した山西の住民を慰さめる爲め皇軍宣撫班では

機構全般に亘る基本態勢を

の多數に上る中央部

第二次異動

廿五日發令

れ最早や喰ふに食物無く酷寒期に薪さへ無く極度にり無しに山西軍や八路軍の爲めに食物や金品を奪は 一年間の長きに亘りひつき

指示事項は軍警慰問中室に開催するが日程そ

軍警慰問中の公司を対して

て谷他

を差許される筈でこの對面 を差許される筈でこの對面 が、この他當日及び 翌十七日の兩日は二部に別 れて聖徳記念繪畫館を拜観

廳長から拔群の功として特ることが判明、吉林省警務

は王長勝の副官漢陽公であ

同 6 行

對實 定本 全古,紅紙 設行所 AAA GAL

井上洋服店

落

3

干

七百人

二、五八五

を人口的骨強を全面的に反映し三十二校とも超満員の 志願者で殺到してゐる、即 ち今年四月から新たこす。 に齎された報告に基ぎ志望 も亦八百名墳の五千百で各校から學校組合聯合會 躍三十二校となり収容がで各校から學校組合聯合會 躍三十二校となり収容がで各校から學校組合聯合會 躍三十二校となり収容ができる。 女學 される中學校三校、女 **状況を調査中であったが** 千九百人 の七校 「中學校」 の如くである む窄き門

六十人の生徒は行く ないといふ實情であり 門解消の日遠しの感が

安本本 新新 學 天天京東 朝浪錦敷 校 山日涼丘島 000 (八校) 二三三 五三七 五三七

三一一一一一三二二三 六 三一四八三〇六四六七〇 六 二一九一八九五〇三一 六 六七九

に對する

伸川谷長作原

哲

しめんとするもので、 詳さに満洲閉

村中の農民を以て二開拓闘率仕を行ふ外、八岳附近農 中學生を入所せしめ、新収扱の八岳道場に收容の

星 齊監

操觚代表着仮 【大阪國通】東亜操汽者 で開かれた府市商工會議所 で開かれた府市商工會議所 で開かれた府市商工會議所 で開かれた府市商工會議所

夫·

111 111

路義人の

頑

近日封切一

滿洲國特許商標登錄 諸書類作成民刑事訴訟顧問及鑑定貸家貸地管理

新京朝日通三十三番地野京朝日通三十三番地

盃、和氣靄々裡に午後八時協會理事姚任氏の發腮で乾 散會 往來

病安興

産婦産

新設

科科院

着 京

たが廿一日中央本部に開催地方人事を内示し來る廿五世發令する

滿洲分場設置

農民修練道場に

發

その日く

この國の農民が今切實に に從ふ歌もうたはれるとい に從ふ歌もうたはれるとい

ロッパの春は悩ま

しない バルカ 百三億とあるからには 小た。ボ

版の兵工廠を設見、多数 に敵の兵工廠を設見、多数 に敵の兵工廠を設見、多数 ヒアテキ茶房

浙東地區肅清 日午後四時左の如く當局談

帶の治安確保

方六キロ)又左 一時十分頃には大龍湯家 一時十分頃には大龍湯家 一時十分頃には大龍湯家 一時十分頃には大龍湯家 一時十十二半日 の一部は同地東方十二半日 の一部は同地東方十二半日 の一部は同地東方十二半 の一部は同地東方十二半 の一部は同地東方十二半 の一部は同地東方十二半 の一部は同地東方十二半 の土地 が変をも連れの強行軍に、そ である。

相呼應して猛攻を加へこれ 「直九十、百九十二兩師は女 百九十、百九十二兩師は女 で通り潰滅戦に於ては敵第 であるが、こ の包閣潰滅戦に於ては敵第

統一〇その他彈薬多数

品を鹵獲すると共にこれをの武器、彈薬その他の軍需

機動の生活と女の世 製な要情の世界とを 間緒と経布と戦慄の 内に推了鈴木選手の



を讃へ、東洋平和の確立並、國では皇軍の赫々たる武勳。 関では皇軍の赫々たる武勳

頭弦の恤兵院機構擴充

本 生報國の途に努力してをり なほ定員までには相當の餘 裕があるとはいへこの春に 裕があるとはいへこの春に 人を治安部病院等から多數

現機構の大飛躍が必要と
を收容する計畫も同時に
を收容する計畫も同時に
を放容する計畫も同時に
対照に答

は一入意義深く

事件判決は栗木審判長が鉛 電公判記録を作成中であつ

海大法庭において判決を言 御大法庭において判決を言

國都の三月十日行事

千六百年軍國の記念日

■元霄節があすに迫つた、 の字の斗方を貼りつけ、鮮 こらし、夜ともなれば幾多系市民の待ちこがれる祭典 庭とも軒領に赤紙に「福」 お供へものや裴飾に想ひを端午節及び仲秋節と共に滿 その日廿二日には滿系各家 紅の燈籠を吊し、室内には

お天気も上々「觀象臺

局は休み

員二百

(=)

國都防衛の多の陣に備へる 響襲訓練は盤よあと一日に 迫つた廿一日午前十時、子 市長、子總監を統監とする 統監部本部が市公署内に開 設された國都鐵布の護りは かくて完璧の態勢を整へた

地區多期警護訓練に當つて 防空知識普及

すは元宵節

ア 萬全を期した【寫真は統監 部の打合せ】 滿系學童にも の普及を岡るため市教育科 では廿一日午後二時から市 公署に市内心學校滿系教師 約州名の参集を求めて防空 約別名の参集を求めて防空 した

元宵節日和でせら は例年になく暖かなよいは例年になく暖かなよい 準備もられしくするめられと豫報して居り滿系家庭の

中央観象臺観測科では

九名を三部に編成、

時より市公署第一會議室ににさきだち二十三日午後一にさきだち二十三日午後一 家賃查定打合

美津濃ミ

運動具を製造

生必で新會社設立

側より陳調査科長、岸根價科湊事務官其他係り、 政府側より經濟部

場所

品名

通 價格にて販賣仕婦人 夢 (1斤) 十八錢人 夢 (1斤) 十三錢

牛玉

蒡菜

二斤

期間

一月十六日より二十九日まで

賣

廣

告

右

0

京食糧

電話別的

二藏

株式會社

所 _

協和煙草株式會社

約販賣

通馬

提携

美津濃運動具用品株式會社 と提携して新たに運動具製 と提携して新たに運動具製 及び同服装品全需要量約六 割方の國內生産に乘出す事 となり既に政府との間に具 産豫定額左の如

會株社式

森六裔

炭礦株式會社

毎日午前九時より販賣開始

されてゐる折柄日本側における運動具の生産が時局産工・、鐵、ゴム等資材の入手が、強、ゴム等資材の入手がで著しい生産減を來してをり、從つて一に運動具の確保を日本に期待してゐる

文話會報告會

崇智路六

小児

電話図一六〇五番

に 着手する事となつてゐる 資金認可を俟つて工場建設

満洲文話會では地方の實情 を視察師京したペン部隊第 二隊=大郷線通遼大虎山方 直視察の會員吉野治夫氏を 5大興ビル青葉グリルに於 5大興ビル青葉グリルに於 て報告會を開催すること」

美津濃運動用品會社の折五十萬圓(總株一萬株、五十萬圓(總株一萬株、五十萬圓)で出資割合は滿洲生活必需品會社とは滿洲生活必需品會社と

入量不足による需給の不圓 入量不足による需給の不圓 滑價格の騰貴を來し國民體 位向上上多大の支障を來す

軍用大協會の本年度事業 過級役員の陣容をたて直し 會員倍增運動のスタートを 切つた満洲軍用犬協會新京 切つた満洲軍用犬協會新京 では本年度事業豫定を 左の如く決定四十萬市民に 呼びかけ一戸一犬の目標に 女事務員 と タイピスト タイピスト 但し有經驗者にして日本内地人 布希望者自筆履歴書携帯本人來談 新京日本橋通八十三番地 希成

大同大街、 急水貨間

三井物產新言 四疊半

京支店

年齡廿五歲以上 數 新京日日新聞社

大都 撃へに分り 春区 ホテル

へ一條通り五六(稻荷神社時) かた打直し、ミシン加工、わた寢具類 近江屋ふこん店 電話(の)面门の川

忠家主退治に 協和會分會結成 兵隊ごつこ獎勵

(日 曜 木)

大雅莊に店子新戦術

施を前に國民指導對策 軍事教官を派して學校教育に止まらぬもので軍に軍隊に入る強有に止まらぬものとされて居り所定の資格を得れて居り所定の資格を得れて居り所定の資格を得ないふからその效果は大る強備ものは兵役上

長に轉じ更に紐育事務所長方事務所長から本社學務課

上に輝く光明を異へんと

急

川売店

井

仲

居數名入用

料

亭

之二四〇七家

②五七〇二番 大経路四三

兩大臣慰問行

HT

意な

三三四五番

級に見る忌兵感情を是正し 関兵法に關係せぬ山東苦力 等の不安も解消させ、明朗 既防國家の建設に向ひ國兵 法に萬全を期して相當大き な社會性を有してゐるので 望されてゐる ども考慮されるなど名響 足の装備研究や生業資金の陸軍病院と連絡して義手義

田滿鐵參與來京

このため同社では岩 下最もデリト 見せてゐる米國に對し聖戰

目的を全國に放送する筈で 岩田委員長談 道氏にバトンカの意義徹底に孤

十 五 百

全滿最初の

我等の旗印は

大陸生活合理化

品會礼が全満に運動

女子青年分會

國務院の娘子軍國婦參加

うと國務院總務廳に勤 選も機手をつないで非 選も機手をつないで非

新規符され 野来 他の 各官 女子青年分會の結成式は全

軍大認定檢查

日本の紀元二千六百年

即ち大陸に於ける質問に別話を投げかけて配によつて収上げられて収上げられ

の向上と是 の向上と是

、特殊會社關係にも當

T

の功績をのこし後任赤木英 道氏にバトンを引継ぎ一月 道氏にバトンを引継ぎ一月 単性氏は関格関係機関に 静む時四十五分着列車で到 着、地方事務所時代の舊知 の人々に迎へられ 大々を懐しい、街の舊知の たく懐しい、街の舊知の たく懐しい、街の舊知の たく懐しい、街の舊知の たくは『日米情勢』の題に とヤマトホテルに入つた、 近日氏は二十二日午後一時から で二十二日午後一時から で二十二日子後一時から で二十二日子後一時から で二十二日子後一時から で二十二日子後一時から で二十二日子後一時から で二十二日まで流

(田|中)

▲ 元宵節 ▲ 満洲林菜會合 於日滿軍 人會館午後一時より 人會館午後一時より 兵器返納式 於同校午前 京商業勅語下賜記念日 兵器返納式 於同校午前 古帝二九年) ▲ 頭行[4] 古帝二九年) ▲ 東部子(推 古帝二九年) ▲ 東部子(推 古帝二九年) ▲ 東部子(推 古帝二九年) — 東部子(推 古帝二九年) — 東部子(推

▲七・三〇(東京)の 第一響の」▲七・四〇(東 京)從軍婦人の夕▲八・三 京)從軍婦人の夕▲八・三 京)の語▲九・〇〇 SP 今晚。放送

興亞の春

營業時間 午前九時半より 午後八時まで





表③

のベストテン

電話(3)六七00番

開封舞臺に撮影中

二十八日まで

明日限り

遼西・熱河の古蹟 滿洲日日新聞社

文書課長

管理課長(乗)



性の美しさ男性の 犠牲の悲痛に人間

製品を各種陳列して格安御奉堅牢な製作弊店直營工塲の特 嶄新な部 **电氣スタンド品揃ひ**

UNTERNEHMEN

MICHAEI



多段タービンポンプ 淵町

(Towa)

深勝さ利

にの

よ價

つ値

ては の犠 み牲

計の

n

3

0 1:

カタログ進呈 **監松田清商店機械部** 薪京特別市新發路 →○九號 電話(2)2569・3403 本支店奉天•大連•哈爾濱•京城•大阪

渦卷ポンプ

階三でま日九十二

!! 力迫! 實眞の爭戰ぬた持の畵映てつ嘗だ未 (供提事商和東・作特アフウ逸獨)

校將の部令司時るす撃突! て棄を命。れみまに土泥の壕塹がちた君! よちた士兵るな勇忠 と戦作?かのもるな何如はと部令司軍!だのるへ與を令命て樹を戦作でけ賭命。亦もちた るす答解が篇の此を喜歡の爭戰と脳苦の爭戰?かのもるな何如は



也是用千 江春原若子貞村澤 斉勝田灰

前三場日

而

都李

12,20 3,20 6,35

でてる



歳三が、まごまごして、 『だから、鏡砲がよくきいて、敵は精鋭の武器だし』 『土方、拙者は戦死を訊いてゐるのだか』 でゐるのだか』

12,00 3,19 7,00 12,55 3,54 7,25 1,11 4,40 8,11 2,01 5,30 8,56 料金一 圓 粉 の 木 の 丸 馬

あれ副長の土方

智隊など、まるで腰がない を見せてゐるし、味方の傳 を見せてゐるし、味方の傳

地株式市况 二六一留比四分二 二六一留比四分二

東京•本郷•神誠 日二十月正舊

東京株

育株 五九第八分一 一工九第八分一 一工九第八分一 1111 111 | 五月151

= 2 - 2 1,08 3,40 6,14 8,45

狂戀女師匠 1,28 4,02 6,34 9,05

花園の天使 鞍馬天狗復讐篇

二十日より廿二日まで 五十セン

懸人の日記 11,30 2,35 5,40 8,45 10,05

田 社會式機 一元 賣 發

だ状を消滅せしいるにある が轉せしめ、以てその中毒 に原因せる健伴症状を が対しる。 が対した。 が対した。 が対した。 が対した。 が対した。 がでは、 がでは、

醫學博士成田央介先生創製





便

(六〇四街大同大市別特京新 所在駐)

迅

身心の

速



市場內支店市場內支店 春長峰

1・無認構要の強行を抑制し、自然治療を促進す 2・家倉庫改築迅度を始かく正常に設せした 8・新陳代謝機能を拒要ならしめ、採休力を強め、心理を **肉快にし、食飲を増進し、安眠を得 /** 解聚量至新少し、阿爾金國人 临开制止仁符功志 環、配迫医を去り解離調節作用を有す

測機 毎日東北側3一団二〇00大副総合法廷 包装 二〇00 一〇世 三〇巻 五〇巻

血液を増し きめき食

0

援 風江 大拓拓開第 見 陸植務 總 音 建 強 光 治 角 作 子 雄 字

! 篇一此ぐ捧に人のてべ總るす愛を畵映!獲收の前空畵映本日たれる成完に遂



挙伏録元く描でピンコな鮮新の即三田小医鋭新と作健原 鋭台



十 朱家場(舊口鐘北方八キロ) に對して猛然攻撃の火蓋を 関り十数倍の頭敵を相手に 撃によつてこの敵堅陣を屠 が り旬日に亘つて頑強を極め たさしもの漢水戦線の敵の たさしもの漢水戦線の敵の に撃によつてその漢水 を敵の敗退し去つた後の漢水 長の手を固く握りしめ勞を 感激の派さへ光つてゐたと

本部に於て開催された指導 本部に於て開催された指導 本部に於て開催された指導 を 科長會議に於て開催された指導

木斯區 州地區、

敞師長自殺

最近

婦人科

灰も遂に陷

落

敵最後の據點潰ゆ

十、捕虜四、迫撃砲五その匪の司令部を包圍、敵屍五

他の戦果を擧げた

秋本部隊も入城、

中央傍系の

開源工作、

北安省本部=綏化縣、海北安省本部=綏化縣、海

內外科

病科

1_3電目[町笠] 電管名公志記

踏破里程

指導科長會業

既に指示

おが軍に捕虜となつた敵將 一名と共に馬坪(應山西 長一名と共に馬坪(應山西 大)西方敵前線に於て二月 十日自殺したことが判明した。 大師が文字通り潰滅され辛 んとしたが、わが猛攻に足 からしたが、わが猛攻に足 からしたが、わが猛攻に足 からしたが、わが猛攻に足

動の重點

新聞社 極甲板

賴も

曜 着列車で長途の旅の疲れ されて廿一日午後三時新京 見中央警察學校教官に引率 一

・ 一行の大学が今次事變の名 ・ 一行の大学が今次事變の名 に軍服姿にトランクといふ たすりである に軍服姿にトランクといる ・ でたちが多く見る目も額 ・ でたちが多く見る目も額

北見教官談支那事要ない。
に千軍萬馬の間に活躍跡に千軍萬馬の間に活躍跡に千軍萬馬の間に活躍跡であるのは非常に類母しく一同ハリキッであまた。
なは第二班九十名は午後四なは第二班九十名は午後四

一石の意を受け宋子文を設得 一石の意を受け宋子文を設得 一石の意を受け宋子文を設得

師は去る十二日香港に飛

交、財政等の諸問題協議の重慶政權の直面せる重要外

ての上で米國の對支二千ため直ちに重慶に赴かし

舌禍の齋藤氏

反駁聲明

政権の親ソ、親米二重外交 のるが、宋子文は現在重慶 あるが、宋子文は現在重慶

政民兩黨

目練習生來京

戦線で鍛っ

學校に入つたがこゝで約三

京驛着の一行】

たいのあやり盡力せられたい

九底

のち全滅に配備される

農林科長會議

宋子文を

り訓育をうけた

越內之介象。

たので愈よ暴利取締令の一 原立の主動と折衝、慎重協議中のと をいるに至つ はのを見るに至っ はのでのである。

更に酸罰方針に基いて改正 することとなつたもので此 力して検討を加へることと 指して一層厳格化されるこ法規は悪質違反の粛清を目

加く語つた ・ は、世日○○附近の敗敵 ・ は、世日○○附近の敗敵 ・ は、世日○○附近の敗敵

【東京國通】目下衆議院惠されてゐる民政黨の齋藤隆されてゐる民政黨の齋藤隆夫氏は去る十七日時同協議會有志の名をもつて同氏の衆議院本會議における演説に對する反駁的驚明を配付されたのに對し、右は全く虚構の事實を根據とする忘處構の事實を根據とする忘處構の事實を根據とする忘慮があるとなし同會並に政策を表表し、右は全くない。

見 解を披瀝す

入れを容易に承服しない模 表明しをるので宋美齢の申 政策に反對してをり且つ孔

獨學向上

ひらく登龍門

方五十キロ)にある世界 が開を脱して西方に逃れる敵 が東の計態行を續けてゐる が東の計態行を續けてゐる が東の計態行を續けてゐる 一時半から市内西四道街商工 一時半から市内西四道街商工 一時半から市内西四道街商工 一十九、三十の雨日午前九 一十九、三十の雨日午前九 験を施行すること」なった公會會議室でその第四回試 なほ今回は特に受験者のなほ今回は特に受験者の経済に實責で頒布するほか参考書籍の貸乗もを希望者に實責で頒布するほか参考書籍の貸乗もを希望者に實責で頒布するほか参考といなってある。

雨令部を襲撃

 神滅銀上海事務所庶務主任に
 神滅銀上海事務所庶務主任に
 神田正彦氏は二十一日
 主任曾田正彦氏は二十一日
 京大良以下支祉社員、在京
 北京がまる。
 は、一十一日
 京大は、一十一日
 京大は、一十十一日
 京大は、一十十十日
 京大は、一十十日
 京大は、一十日
 京大は、一十日
 京大は、一十日
 京大は、一十日
 京大は、一十日
 京大は、一十日
 京大は、一十日
 京大は、一十日
 京大は、日本
 本学院のことでは、 本学を受ける。 本学のでは、 本学のでは、 本学のでは、 本学のでは、 本学のでは、 などのででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 でいるでは、 でいるでいるでは、 でいるでは、 内地へ 作薬可省氏 曾田氏赴任

のである▼こゝにあげた一 他の治典の統制の指導者たちいことを思はせるけれども かいことを思はせるけれども かいことを思はせるけれども かいことを思はせるけれども かいことを思はせるけれども ただくれん〉も日系の指導 にとらはれぬことは、なが にとらはれぬこと、この精神 にとらはれぬこと、この精神 にとらばれぬこと、この精神 制壓中であ では一次では、 では一次である。 では一次である。 では一次である。 では一次である。 では一次である。 では一次である。 では一次である。 では一次である。 では、本版のは、 では、本版のは、 では、本版のは、 では、本版のは、 では、またが、 は、またが、 では、またが、 では、またが、 では、またが、 では、またが、 では、またが、 では、またが、 では、またが、 のがは、 では、またが、 のがは、 では、またが、 のがは、 のがは、 では、 のがは、 掃匪

赤嶺義臣氏

六

智とか、資料 でる工科國民 である工科國民

もならぬ中等學校の卒業生 して、これまた一人も志 して、これまた一人も志 の大きのでは、これまた一人も志 の大きのでは、これまた一人も志 の大きのでは、これまた一人も志 に「出張」といふことの金 は、「出張」といふことの金 をは、「出張」といふことの金 をくても驚く人の方が多い だらう▼日本では大學専門 だらう下日本では大學専門 をの月給や將來の見込みや 大変的では、この校長で なくても驚く人の方が多い でいるでは大學専門 でいては、この校長で なくても驚く人の方が多い でいるでは大學専門

中にでて、何年もたつた連中にでて、何年もたつたをり、それを社會への出發にあたっておくべきことではあるのでなり、それといふのは、自分が何年たといふのは、自分が何年たといふのは、自分が何年には、ほとんどかれらのなどは、ほとんどかれらのなどが、一應はは、ほとんどかれらの心情とかいかとおもひ、とのうかつさにいまさら、自力がついたといふのだマことが、一度はしかし、ひとりにあるままが、一度はいったといふのではないかとおもひ、とりこのとまると、これはいったといふのでなった。

行事がおこなは を似つかぬといい。 を似つかぬといい。 をはめて多いので きはめて多いので での関で理想を行いる。 での感激性事ない、ま での感激性事ない、ま

た國こと

世話になつてゐる鐵路當局世話になつてゐる鐵路當局世話になつてゐる鐵路當局で、だん/ししらべてみるで、だん/ししらべてみるで、だん/ししらべてみるで、だん/ししらべてみるで、だん/ししらべてみるとには「鐵道の方は、公中くと出張があるが、鐵道の方ではちつとも出張があるが、鐵道の方ではちつとも出張があるが、鐵道の方ではちつとも出張をできた。また私人りょ

手續打合せのため來る廿六一会産業部農事合作社科は統合の産業部農事合作社科は統合の

の出席を求っています。

ら種々打合せを**遂**げること

山市、撫順地區、昌大省本部=奉天市、

た。つぶいて山崎部隊主力 が最後の據點榮成を完全に が最後の據點榮成を完全に

中の奥部隊と同時刻同地に中の奥部隊と同時刻同地に は廿日夜榮城西南廿五キ は廿日夜榮城西南廿五キ

新美中將着任

殘敵を制壓

進出、兩部隊は感激の握手をなし、また東進する秋元 で交登東方十七キャ)に達 で交登東方十七キャ)に達

操觚者代表

神戶

農事合作社

會議

重點縣は左の十六縣であるが、これについて種々質疑が、これについて種々質疑が、これについて種々質疑られた結果からのではないかとみがあるのではないかとみが、

新合作社設立手續等打合

て金日成が最も股多謀は金日成の参 版と戦な有力な部下である、之に依り長島工作殿 を表しめたる教は三百五十一名、逮捕したる者十六名名、逮捕したる者十六名 を表したるのでは、大きないである。 を表したる者十六名の を表したると、表したる。 を表したると、表したる。 を表したる。 をまたる。 をまたる。

日午前十一時頭化省徽江縣キロ)に於て胆首林参謀以下十九名の武裝解除をなした、十一年式輕緩二挺、同た、十一年式輕緩二挺、同



儲蓄は保険から

富家

平時に戦時体制

江の大鐵橋材料、隴海線車十一年に設立されて以來退十一年に設立されて以來退

で記述され、何となれば 地の鐵道は経済的意義のば が多分に政治的、軍事的性 が多分に政治的、軍事的性 地下室だけでも工費一千五

(九)

何、而して此の事たる決し権を振廻さるゝ事あらば知

十七日バリー

・ ・ ・ は で は で は で と の は で の は で の は で の は の の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の の は の に の は の に の は の は の は の は の は の は の は の は の に の は の に 。 に る に 。 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 。 。 。 。 。 。 。

でもなく支那の政治は でもなく支那の政治は

経済 ることを得な

が第一要語である、然る ならない、支那を視るに 新京日日新聞社宛と

一切返

却は

肛に歸屬し原稿

「香港廿一日發國通」昆明 躍起となつてゐる事實に鑑 が「ソに向った、宗次長 が「ソに向った、宗次長 が「ソに向った、宗次長 が「ソに向った、宗次長 が「ソに向った、宗次長 が「ソに向った、宗次長 が「ソに向った、宗次長 と見られてゐる 1 船・舶出入禁止 ・ いっては、ビルマ、支那友 ・ にかる 1 ・ いっては、ビルマ、支那友 ・ に向った、宗次長 ・ に向った。 ・ に向った。 ・ に向った。 ・ に向った。 ・ に向った。 ・ にのる 1 ・ にのる 1 ・ にのいて ・ にのいで ・ にのいて ・ にのいで ・ にのいて ・ にのいで ・ にのいて ・ にのいで ・ にのいで

方面艦隊では魯東地區肅清

宗次長ビル

2

大物定になってある、我々た物定になってある。 一年成子にはかりの銀行が同年出来たばかりの銀行が同年出来たばかりの銀行が同年出来たばかりの銀行が同年に於て百二十萬ドル儲け

(猶太人)で之が、

密はない、安那では従来實 密はない、安那では従来實 ではない、安那では従来實

豊院總裁より説明をなし 員長の質問に對して竹内

についても戦争目的の登号 向け輸出等に關する諸問題 を関する諸問題

建圆功勞者

っ、 を置き同會

四月中(永紙占)

るのた獨ソ關係一層に發展しむ事を編輯した主筆は

生ずる虞あるこ

生ずる歳あることを示唆すは獨ソ関係に重大な襲撃を

古 関係方面

一衡す 八右については追

【東京國通】廿一日の衆議一 軍醫を設置

孝天皇祭

非禮あつて御儀は滯りなく終 掌侍皇太后陛下の御代拜を案 掌侍皇太后陛下の御代拜を案

(東京國通) 廿一日の 震殿に於て天皇陛下御 震殿に於て天皇陛下御 震殿に於て天皇陛下御

一、原稿は滿洲建國當初より今日までに至る間のかくれたる日までに至る間のかくれたる日までに至る間のかくれたる真を主としたる一般的讀みも質を主としたる一般的讀みも質をなるべく添附すること。 應募原稿には主題人物の寫真をなるべく添附すること。 應募原稿は「世界の事」

を阻害せず

わが満洲帝國は建國以來すでに八星霜を関し國運愈よ隆昌、民族協和の美しき展彰と推し進めつゝあり、本年は友邦日本帝國の類別により隱れたる建國功勢が一般に知られずして忘却されるやうなことがあつては甚だ遺憾であるとせねばが一般に知られずして忘却されるやうなことがあつては甚だ遺憾であるとせねばが一般に知られずして忘却されるやうなことがあつては甚だ遺憾であるとせねばが一般に知られずして忘却されるやうなことがあつては甚だ遺憾であるとせねばか一般に知られずして忘却されるやうなことがあつては甚だ遺憾であるとせねばい。 第し銓衡の上優れたるものを表彰し發表なほ單行本として刊行することとした。 第し銓衡の上優れたるものを表彰し致表なほ單行本として刊行することとした。

した。本企士の趣旨に養いならぬ。本企士のであらう。かいる功業のであらり。 かいる功業

獨紙ミソ紙記事應酬

0)

重光大使、英外相會談

天津事件についてもカー駐」について大體同意を得たの 英國交調整の素地をつくり 行に委託し他の一部を水難 限り出來るだけ和協して日 結果現銀の一部を中立國銀

けふ本會議に上程 って充分でないので將校 として採用する方針で研 兜してゐる 吉田海相 海軍は所要人数 を設ける時期には至つて るをいった。未だ歯科軍醫

てゐるやうである

明年度百三億豫算

算總會で可決

海軍部隊活

方に滯在中と言はれる の使命を帶びた英國將校園 の使命を帯びた英國將校園

買し驚き契りに同慶のご展開の中に諸般の建

ソ聯の對諾野心

対(短期)

八四、五二鏡 めらまで お医者がス、メル滋養の

高義一入深き紀元二千六百年の春に壽ぐ桃のお節句近 年の春に壽ぐ桃のお節句近 始め新製變り雛、お道具類 始め新製變り雛、お道具類

土勃 國境に 英軍指導下に構築

無するものと見な 概は

る、各機に出

日支紛争に

中立發動不利

米國務省顧問ホ氏の見解

れるが、アンカラに滞在中一れるが、アンカラに滞在中一次の場局作戦に関して協

對芬拒否に對立

س典軍部と政府紛糾

に値ひする

てゐることは注目

関務省法律顧問()・ H・ホックオー氏は二十日下院通ックオー氏は二十日下院通ックオー氏は二十日下院通りを再び確認して左思なき旨を再び確認して左思なき旨を再び確認して左思なき目を再び確認して左思なる。 布告による船舶、戎克の出ることとなり二十日最高指なこととなり二十日最高指揮官の名をもつて左の如き

含む)以南青島間を解除 禁止區域中海陽(海洋を禁止區域中海陽(海洋を

大道株式 寄付 公本中 商况经事

き基に理學は品本 のつ二に法製るた す有を權許特賣專 拔毛防止はピタミンド配列の

密嚴守迅速正確 脚登錄其他諸顯周手載一切秘膚洲國鑛業法に甚く申出の出

與亞鑛業事務所 新京東一條通四人

諸手續交渉を代行す

一金六萬四千四百十九圓〇〇一錢《關東軍司令部》 一金二百圓也(國防館基金〈) 一金五千八百六十三圓三十八錢《駐蔣陸海軍部〈) 一金五千八百六十三圓三十八錢《駐蔣陸海軍部〈) 「田和十五年二月二十日現在〉

國防皇軍慰恤献金品「城」

る業

※洋のドーコレ

ため組合の設立を必要 ため組合の設立を必要 をいので現在豫定され 種別組合は 電氣機器工業、通信 電氣機器工業、通信 で、電氣機器 工業、第山機械工業、通信 で、電氣機器

文郡兵も宣誓にことで 文郡兵も宣誓にことで 文郡兵も宣誓にことで 文郡兵も宣誓にことで 文郡兵も宣誓にことで 文郡兵も宣誓にことで 文郡兵も宣誓にことで 文郡兵も宣誓にことで 文郡兵も宣誓にことで 文郡兵も宣誓に、五色族の下 道文認識せしむべく今 を中心に主として開發用 大薬の製造を行び満洲火 薬販賣會証(資本金五十 英国全額拂込濟み)を傘 下に置き火薬類及び新設中の遼陽各工場 することになつてをり が方で、村から野へ 一、首園出資關係は奉天造兵 が方の一分子として戦つた の一分子として戦つた るる

氏衆宣撫に 山西の村から村へ

態よ新設の運び

以上行先八道河子

以上行先興隆川以上行先興隆川の内野三郎の して東洋美術國際研究會の 豆揚、國際親善等を目的と 豆場、國際親善等を目的と

韓國の上ベルリンに赴任す 動を命ぜられ來月中旬一旦 動を命ぜられ來月中旬一旦

國外に宣揚

ら本年末迄設立を延期せられる模様である

夜のタ

希望の船出

る、同書記官は在滿二年有本、、同書記官は在滿二年有事件、滿獨貿易協定、日滿伊事件、滿獨貿易協定、日滿伊事件、滿獨貿易協定、日滿伊事件、滿獨貿易協定等に活躍、華々し野人の大學を強烈された。

福田静雄・横田静雄・横田

会長細川侯の挨拶、グルー を表表で他の各國費を観賞 を発表の他の各國費を観賞 を表表した

のションは 動物圏メグリルの 桑県豆飲手線

紀元二千六百年 キン

公署の連絡に闘する件△町内舎 法に闘する件△町内舎

紀元二千六百年頌歌

永田秀次郎作詞 童謠様は人は支那のお馬

カニモーハブイパ 出征兵士 和 賞 要 おり 乗 素編覧 要 より

中で、 ・ 中で、 ・ 中で、 ・ は、 、 は

東亞大會參加に

比島準備に大童

中銀帳兄十九日現中銀帳兄

五十六名選手派遣

をおいて人は大人 は、二三九 をお、二人を は、二三九 には、二人と 「二三九 になる人人人」を、一七四 になった人人 「一七四

リッピン體協では來る六月 六日から東京に開催される 東亜競技大會並に十四日か ら引續き開かれる關西大會 に對し大日本體協の招請に に對し大日本體協の招請に

機械工業統制

物產振興會

四月頃組合を創立

製品では、一個目見得に 海洲物産振興協會は満洲土 受け製造に着手、近く製品 で関内需要に應ずると」も に関外輸出をなすこと」な が市場に御目見得すること でのれ獨立した工場を建設 り既に吉林省立工盛指導所 工場監視を が市場に御目見得すること はつれ獨立した工場を建設 りの指導下に同所の一部を借 工場を地を物色中である れ

機械工業の綜合的發達と資 大材の需給統制を圖るため産業部では國内主要機器メー カーの業種別製造工業組合 を中心とする日本機械工聯 てこれが具體案につき審議 でこれが具體案につき審議 を行つてゐたが、この程大 を行つてゐたが、この程大

度

アリアグークーレント 無用ボライルハーモニーを置っクライバー指揮 クライバー 和普

建国音頭 看護婦サン河村で 和明入り観音経 相当報酬をの理事相別 の理事相別 北のおり 美盤





つばれで中口くな 食

















(四)

お雛

り方



り、雛により多少が欲しいが欲しい

に大切な電燈の扱ひに二三の注意事項は左の通りだ1までの三日間行はれることになつたが空の守り 取外し願ひます、然しスキ (五) 空襲管制に入るとき (四) 廣告燈、看板燈等は 極めて必要ですから取附御・ をしない分はヒユーズをお に御申込願ひます をしない分はヒユーズをお に御申込願ひます

完全な艦轍を施さないとき は屋内の電燈は左の標準の 大きさとし且つカバーをつ けねばなりません、カバー は光源より直接發する光線

多勢でふかす煙草が

は従来のやうに電燈の點滅は変電所で一括スキッチをは變電所で一括スキッチをは變電所で一括スキッチをは變電所で一括スキッチをは動きすから、御不便の方は整間線に切替への御申込な類のます。

を来す「ビル病」の原因と られ、生體に有效な蔭イオ いが減つて、陽イオンが考へ いで、空氣イオンが考へ ても衛生上面白くありませた。これではどう考へませた、これではどう考へませた、これではどう考へませた。これではどう考へません。これではどう考へません。

新しく證明された喫煙の害毒

路面からとつてゐるものが です、現在換氣の系統で、 です、現在換氣の系統で、 また 防空下から見るのものの性質として地上このものの性質として地上 婆がきの作り方を申上げま 院養價の多い甘藷入りの蕎 受養價の多い甘藷入りの蕎

取つて火を弱め、軟かくな 世藩を少しづム入れ、蓋を して充分煮立たせてアクを して充分煮立たせてアクを 新京放送局】

番 組

一、四の(東京)経濟市況
一、四の(東京)経濟市況
一、四の(東京)経濟市況
一、四の(東京)経濟市況
一、四の(東京)経濟市況
一、四の(東京)経濟市況
・「東戸・神鶴子、三味線花廼新島、尺八小金井正童一の、三の(東京)経済市況
・「東京)経済市況
・「東京)で、三、東京)経済市況
・「東京)経済市況
・「東京)経済市況 ルを造つて見物で

券は三ケ月でどちらも途中 の通用期間は二ケ月、觀光 自由に選擇の出來る觀光祭 定されましたし、煙草、洒依つて一人五百圓までに限 車は制限を受けません、 シア菓子等の土産物も局

釜山棧橋で 大連た 場行券と兩替して乗船され な方が御便利です

小口

が出來上ります、又シロンプ等の甘味をつけるとおめ

連伏見臺公學堂児童、ビュ連伏見臺公學堂児童、ビア・伴奏叢者秀育の成」市公署行政處長。 長卓俊民 長中俊民

大、二〇(東京)コドモの新聞

「二五(奉天)講演=對
日里「石炭液化に就て」工學博士 阿部良之助
工學博士 阿部良之助
工學博士 阿部良之助
「主要糧糧費」上個格引
上に就て」産業部農務司上に就て」産業部農務司上に就て」産業部農務司人。
「「中カナの女占者(高田保中カナの女占者(高田保中)ミスワカナ、玉松一年)、三人の女告者(高田保中)、三人の女告、「一人」の方、「「一人」に対して、「一人」の方、「一人」に対して、「一人」に対し、「一人」に対して、「一人」に対して、「一人」に対して、「一人」に対して、「一人」に対し、「一人」に対して、「一人」に対し、「一人」に対し、「一人」に対し、「一人」に対し、「一人」に対し、「一人」に対し、「一人」に対し、「一人」に対し、「一人」に対し、「一人」に対し、「一人」に対し、「一人」に対し、「一人」に対し、「一人」に対し、「一人」に

入院往修道意 天野ラサエ

受験者、病人に好適 で揚げるか、或はメリケン だけで薄くつけて兩面を

鄉間之助 河野省二

も肝油=ハリバを連用すればヴ

され易い體質となります。しか し何も歐米人の真似をしなくて

どの病原菌に使

抗力が少なく、

ることが出來ます。

はモロコシ粉等をつけて油 メリケン粉、卵、パン粉又たら小さい餅のやうに切り

下座 の方に更にもう 一つ別に五段なり三段なり 一つ別に五段なり三段なり 様やお 人形などを飾りますと變化

大事にしてゐる京人形や西 あまり数な多 り、歌劇一場

東京無線

その原因として國民の衣食住殊 その原因として國民の衣食住殊

ロの補給が不足しがちて、病菌 の補給が不足しがちて、病菌

日本人の食物は淡

八、〇〇(東京)二分間對
、「一〇(新京)ラヂオド を多量に掘るの で自然とその中に含まれるAD 皮膚が艶。 類などの脂肪で と永く飽きずに連用すっ 居ることになります。これに反 歐米人はバター臭いと言はれる なぜ結核が多い るす對に萬一口人年十和昭



後者が四位の割合です、容格船に依る二つのラインであれた、旅客數は前者が六、

イニン 門軒燈はスキッチを

来すのです、これは直接喫 無による人體への影響です が、一方ではまた室内空氣 からも悪影響を及ぼします からも悪影響を及ぼします は からも悪影響を及ぼします は

い子供づれの方や老人、病しれます、寝臺など意としはれます、寝臺など意としなったの方や老人、病

議となり、日本海汽船で新 東京間一等八七圓三一銭、 三等五八圓九七銭、三等三 一圓三八銭と大分廉くなつ てゐます、ただこのライン は裏日本を廻りますから幾 かムりますので船に弱い人 には不向きでせう、九州方 には不向きでせう、九州方 には不向きでせるのも一點の後 には不向きでせるのも一法で

ら朝鮮經由なら安東驛ホー は内地では通用しませんか は内地では通用しませんか

PHOTO STUDIO

一〇、三〇(新京)今日の

見てとなった。 壁のことをべちやくちやと 壁のことをべちやくちやと 壁のことをべちやくちやと 壁のことをがら歩く妹だつた。 壁のことをであった。 であった。その度に母や がは白痴の妹を捕まへて、

の跡を見出して、父の額に

第一を取り落した主要な人が を取り落した主要な人が 一種の思ひい。 でものもなく でものもなく

かゆの風である。

ルリ空の執着である。

ろのそこを

違約

西谷正夫

てゆく。

なき

で限であらうか。

の違約の記念。

果てもなく倦み疲れゆく 果てもなく倦み疲れゆく ふくよかな反逆の論理でも

國有名獎店

續·讀書餘錄

は多くの示唆を興へると思東 さらいつた問題になれば、 多くの考へさすきつかけを 特つてゐると言へよう。 作品を通俗的に讀むことで あるかも知れない。しかし 通俗の中にも、高さはありか

東洋文化との遠ひを明らかにし、東洋文化との遠ひを明らかにし、東に日本文 化の特質を種々の面にわた

たらな本く賣れると

法原素沃里症用 再に効果勝れた 先天梅毒

教養に就 序論的覺書

思考の自由な働きを得る事

個より

追芳と今人の良心的

- 慈愛の母性に等

毒を掃滅し徹底無害 らしい症狀のない様 のない様

様に、體の心から病す。それ故真實健康

となることです。

様に病身も忘れて大變安心

特に沃索卿を酸密に最

間 國語教育の基本的問題、も 一 の改廢統一を文教當局の日 に の改廢統一を文教當局の日 が國に於ける文化發展に支 が國に於ける文化發展に支

になった。 を起えるまでずつと獨り身 たったである。 があった。 を起えるまでずつと獨り身 たったである。 を起えるまでずつと獨り身 たったである。 のは、去年の十月頃からの を心をしか呼べなかった。 を越えるまでずつと獨り身 たったである。 のは、大年年ほど經つたた別れた。 を越えるまでずつと獨り身 たったである。 を越えるまでずつと獨り身 たったである。 を越えるまでずつと獨り身 たったであった。 を越えるまでずつと獨り身 たったであった。 を越えるまでずつと獨り身 とで、この時、鹽澤は四十の坂 とで、この時、鹽澤が交に とで、この時、監響が変に とで、この時、ところによると、監 になつた。 を表したでなと言って な生活があってか になった。 を表したで、と になった。 を表した。 とで、この時、監響が変に になった。 とで、この時、監察が変に になった。 とで、この時、監察が変に になった。 とで、この時、監察が変に になった。 とで、この時、監察が変に になった。 とで、このは、と になった。

、ほどなく人々に物ない母とればあられない母と

い内、あんまり道楽した間 かときしく言ふーー俺が若なつて仕舞ふのだつた。 反告は、父の なつて仕舞ふのだつた。 父 なって仕舞ふのだつた。 父 なって仕舞ふのだった。 父 なって仕舞ふのだった。 父 教養に就いて

本的下部構造としての讀書 特代的意義を完明したい。 時代的意義を完明したい。 時代的意義を完明したい。 等知識は力である」この言 まは古くして而も常に當代 に新しき眞理を含める言葉 である。

あったこにのみ落ちつける を観る生活態度が把握される を観る生活態度が把握される を観る生活態度が把握される

ラ生命を棒により、脳梅毒では一生をそれ所か果では脳溢血、狭心症でアタ

方不足 方不足 方不足 白河 不 一出身で大陸に抗あるが、感銘は稀測であったのではあるが、感銘は稀測であったら、で 一出身で大陸に流れるやうにしてやつける。 一出りで大陸に流れるやうにしてやつける。 であるまいか。ま要人物といたも、 名門の息子で満洲に亡父の碑が立て であるるないではシャリカー であるるないではシャリカー であるるのは変かなっと、 であるるのは素が立てるののは素 本 に譲り他の一方途として、 如上の言語、狭義の國語國 字の中に構築展開する一般 (御垣衛士)

?とむらかに肉骨てがや・ 初中老期になって





種 寢





家小小。產品兵 さん



銀左新道



社會式株堂天参 強北阪大

3

(日曜木)

(11)

000000

13

0000

n

0

T



F

7 5 1 5 7 2 1 2 () C O O O O O O O D

B 7 = 6 = **折島医院** 吉利州外科 内外科•眼•皮膚•性病科 深町 種積 電話 圖六六六番 演 朝 日 通 第 京 朝 日 通 第 京 朝 日 通 第 京 朝 日 通 小兒科·內科·花柳病科 順大医院 內外科·花柳病·皮膚科 國都醫院案内 龗槙 浜田医院 大林区院 般外科·內臟外科·痔疾性病 科性病 医療學大路二人の養 内科·小兒杜(專門) 本林堂医院 原意 新京県智路一〇八 於大大所院 網際 網球體 100mm 100m 大院園園 和所 ③三七五大事 大院園園 日本 情 郷 便 局 前 田 小 展 郷 原 局 前 田 小 展 駅 原 局 前 田 門 科 中 政 市 報 駅 原 局 前 日本 情 郷 原 局 前 1日島医院 早川 佐野齒科 林 機器がでいる。 電線 線 線 等 三 石 和 伊藤医院院 **満洲國通信社** 本欄一手取扱 知識別 堀 市村签料 Ш **劉州** 洪 大田医院 小見科 電川医門 世界 中山医院 ヤナギ歯利 見科事門 口齒科医院 年。 這就 3歲 四期 田幽 電新児院 電新児院 電新原 電新原 電新原 電新原 電子 一大 の 工一本 本 第第京神社 1 7 7 mm 1 7 電新原調町



近代戦に空襲が伴ふことを語るもで擴大されることを語るもでなく遙かその後方までなく遙かその後方まで強大されることを語るも

り後方國土の被害にのみ止があらう。

機の異常なる進步發達は

•

職約して三千粁程度の恐怖を加って が荒驚の活躍、タルシャ が荒驚の活躍、タルシャ のでは航空機が恐るべき が高さなる爆撃機は を語って除さ を語って除さ を語って除さ

講防座空

戦ご空襲

訓

練



日午後九時四十五分監列車 で晴れの関都入りをした、 一行は一先が大和新館に旅 を解き英氣を養つた後四 他八班の率仕騒員が續いて 近く渡済することになつて ある【寫眞は大和新館に落 悟で勇躍出發する、尚こ

隊國都入り

日 各地代表はそれん 相表い 機いて安東・撫順、奉天等 表で來京待機、新統制組合結 で来京待機、新統制組合結 の豪華版を待つてゐるが、 ルはやがて開く音響交響樂 ルはやがて開く音響交響樂

これに先立ち新京中央放送局では新京音樂院と提携し局では新京音樂院と提携した紀元二千六百年奉職大音 終會で新京音樂院は「青春の泉」その他を中波短波に 乗せて全滅及び北米西部方面に向け放送し大成功を收めたが二十二日は放送局の がであつた交響管絃楽を あたが二十二日は放送局の がであつた交響管絃楽を

春は樂壇から豪華ない

何の責任な をか り合ひる Δ

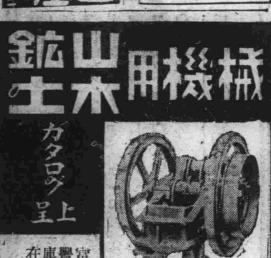
とし、期待されてゐる、このも、「で、に萬全を期し又そ

關係當局座談會 具がそつくり無い で對策練る

氣•き•天•け• ふ。氣・0・







_會社 店機械

者は生死の問題と叫び新組

九店が獨占するものではない を増加するものではない を増加するものではない たすり言明した、かう

と総代會は强硬なる決議を 相呼應した反對運動の展開 となり問題は重大視される となり問題は重大視される 果、業者の死活問題として 協議會と變り慣重検討の結 業者は愕然とし右總代會は 業者は愕然とし右總代會は

お膝元に燃え擴

當局さ代表者會見

國自轉車輸入統制組合は一 店によつて結成された減洲 店によって結成された減洲

との延いては多数内地輸出 業者(二百十店)及び端州輸 八業者(二百店以上)を衰亡。 に導き且つ日滿經濟提携を 阻害するものである、と日 満業者相呼應して不合理な

起し輸出業界の重大問題とで蹶起、時ならぬ嵐を捲き

滿演奏旅行の多忙を前に

が將來に對する不安は全







嵐を呼ぶ

相当出一日の兩日に互り図 計日出一日の兩日に互り図 財會館に於て關係者集合、 本問題について協議對策を 本問題について協議對策を 本問題について協議對策を 本問題について協議對策を 建國八周年を迎へて華國 八周年

の援輔として関威意よ旺の援輔として関威意よ旺の援輔として関威意よ旺を関がを中外に

業者代表の會見こそ、この 目されるところであら

産業部當局の否定に

權益

統制組合には反對しな

代表の中山輸組理事長談

も難

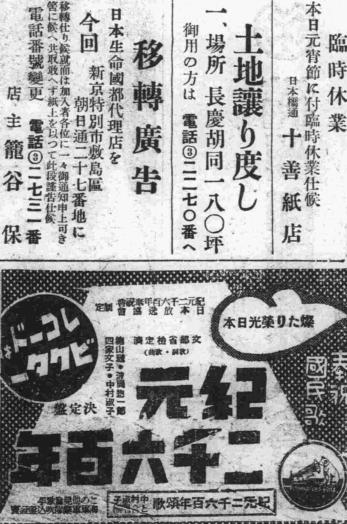
な

比叡號の試験飛行好調

・タめ國にな業 性病科



全事仕り候就而は加入者各位に一々御通知 を轉仕り候就而は加入者各位に一々御通知 明日通二十七米 明日通二十七米 電話番號變更店 主籠るこ七三二



防空

防空の手段を大別すると 『軍防空』と「國民防空」 によつて行はれる防衛行為 によつて行はれる防衛行為 であるが、敵機の空襲を軍。 これに越した事はないが、 國民の戦闘

た。あることを考へなければならぬのである。國民防空に たっ破れんか、我が後方國土は敵の手に渡つたも同然 であり、第一線の土氣をして奈落の底にでも落す結果 となるのである。

スタンプの押印を開同時に各郵政局で一齊一枚一組)十萬枚の發 一川で康徳四年度は 一川で康徳四年度は 一川で康徳四年度は

場所 長慶胡同一

でゐる

2

進満洲の 郵便貯金好記 山總務科長等出席以



衛 統監 部 0) 活

接し、空襲を受ける可能性 ある。然るに我が國に於ける防空の準備は漸くその緒 についたばかりであつて、 直接空襲の慘禍を體驗する 脈洲諸國に比しても、防空

と言つても不充分なのだ 敗残の支那軍でさへ小輔 財残の支那軍でさへ小輔 と言っても不充分なのだ を覗ひ得た事實を見ると 優勢なる敵國と事を構へ 撮合、防空の完備こそは 場も忽せに出來ないとこ である。

祭養食熟終祭者食熟終

如何なる死地へも飛 能は、今にも勇みに 諸してくれたら、そ

大和運輸公司

大和運輸公司大和運輸公司電話の大力の人番電話の大力の人番

第編結婚媒介部 編編結婚媒介部 日本語言

縣 節 炎 神經症 慢性花柳病 皮膚病

で』が思はれてならない。 詩選だつたかの『春江花月 時選だつたかの『春江花月

新京大猫病院

集品・満人

貸 型 勉 强 流 吕 大 安 患

炒の長兄にすつかり告白」があまった俺は、このは自信がない。はは自信がない。

他はその夜タンクの中で この他が子の父として現は れる不思議な夢を、はじめ て見た。それ以來毎晩、大 同小異の夢を見るのだ。恐 らく、今夜もさうにちがひ ない。何故だらう。(まさ か!)と俺はその度毎に打

を、俺はまざまざと感ぜざ

カメラ修理 教育、銀座 を寫。真、機店 電話の二三九0

新 新 満 満 満 満 社 書

献颐藏

弾丸も、一億の大和魂がが

村崎兄 相とちがつて三男坊たる 能には、いまさら故郷への 心がかりなど、一つだつて あらう筈がない。

と訊いたが、彼は涙酔を

これでは救國でなくて、

らつしやいます?」

園:壽:雅#

番一二六五(3)話電

とさを持つてゐることか。 公債』の名は何といふ輝か 公債』の名は何といふ輝か

胡同

CHES

日東

版告の御用は

みどりが京吉野町一

他は他の長兄が、他の懺 悔に冷淡でないことを信ず ルたら、それこそとも勇みに勇んで とも勇みに勇んで とも勇みに勇んで

以大阪商船业机

授業年前、午後、夜間 冷 が茶道具は



本質店

認温泉図



の御

松竹梅の酒

の胸中は、何と清々しいことなる。過去の罪の悉くを懺悔

時 最後に一件。例の無ノート。何かの役に立つたかしら。彼女の父と、百さんこと寸田との関係如何…。 『村崎君!母つたことが出来たぞ!どうする?君は一

塗裝

號四九路經大京新 番三六一二2話電

看板

支局長が湯上りの血色い

骨



今辨慶整骨院

汤鉄病院東正門前



ほねつぎ







入舟町一倡学にい電35549

話

金

融

緣

醫

人院の設備あり





電話3三四二四

三友社





於經衰弱、小見諸病

脇病

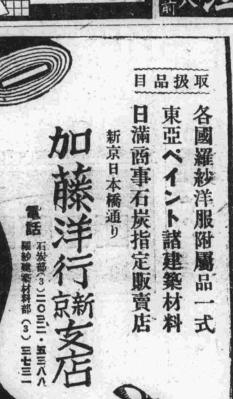
神經痛

柳病、肋膜炎

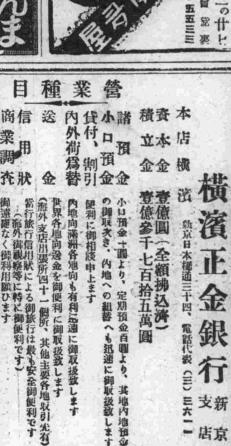
の御用は澤山商會 山口の自轉車代理店



商料材築建 塗 硝 二ノ三町松老市別特京新 社會式株 (4)—一二六(3)表代話記 林吉・天奉・連大 所張出







横

濱正

金

銀

行

電話③三一五七番 病室新設 院隨意 目 日本赤十字社救療於 分工場 日 振替口座 新京一

新京西五馬路三新京西五馬路三

40

